

# 適性 I

(4・M・第2回B)

受験番号	得点
	*

※印のらんには記入しないこと

## 解答用紙

1

(1)

15

(2)

地球が西から東に向かって自転しているから。

(3)

い デネブ	う ベガ	え アルタイル
----------	---------	------------

(4)

エ

2

(1)

1往復する時間を計った結果では、一番長いときは1.51秒、一番短いときは1.27秒と、0.24秒の差がある。10往復する時間から求めた1往復する時間では、一番長いときは1.41秒、一番短いときは1.39秒で、0.02秒しか差がない。このように、10往復する時間を計る方が、正確さが増すから。

(2)

ふれはば"を変える。

(3)

おくれた理由

時計のふりこの部分が金属でできているので、気温が上がるとふりこの部分のひび、8月のふりこの長さから3月と比べて長くなるから。

調節の方法

おもりの位置を上げる。

# 適性 I

(4・M・第2回B)

受験番号	得点
	※

※印のらんには記入しないこと

## 解答用紙

3

(1)

答え エレベーター B が 7 秒先に着く

説明

(例) エレベーター A は秒速  $240 \div 60 = 4$  (m) だから、と中でとまるずに展望台まで上がるのにかかる時間は、 $132 \div 4 = 33$  (秒) また、エレベーター A がと中の階でとまる時間の合計は  $16 \times 3 = 48$  (秒) だから展望台に着くまでにかかる時間は  $33 + 48 = 81$  (秒) エレベーター B は秒速  $180 \div 60 = 3$  (m) だからと中でとまるずに展望台まで上がるのにかかる時間は  $132 \div 3 = 44$  (秒) またエレベーター B がと中でとまる時間の合計は  $15 \times 2 = 30$  (秒) だから、展望台に着くまでにかかる時間は  $44 + 30 = 74$  (秒) およびエレベーター B が  $81 - 74 = 7$  (秒) 先に着く。

(2)

ア	9	イ	175.84
---	---	---	--------

4

(1)

ア	135	イ	22.5
---	-----	---	------

(2)

ウ	48
---	----

5

(1)

ウ
---

(2)

(例) 片方をすべてほかし、もう片方を半分ほかす。
---------------------------

(3)

(例) 直列に 7 本く
--------------

(4)

I	イ	II	ウ	III	ア
---	---	----	---	-----	---

(5)

(例) とれる資源の量には限りがある一方で、人口は増え続けるので予想されているため、現在使用しているエネルギー資源に代わるものを利用していく必要があると予想されるから。
--